

薄毛が気になる季節 第1位は「夏」
約8割の人が知らない“育毛剤”と“発毛剤”の違いとは
発毛剤購入率 都道府県ランキング 1位 東京都 2位 神奈川県 3位 滋賀県

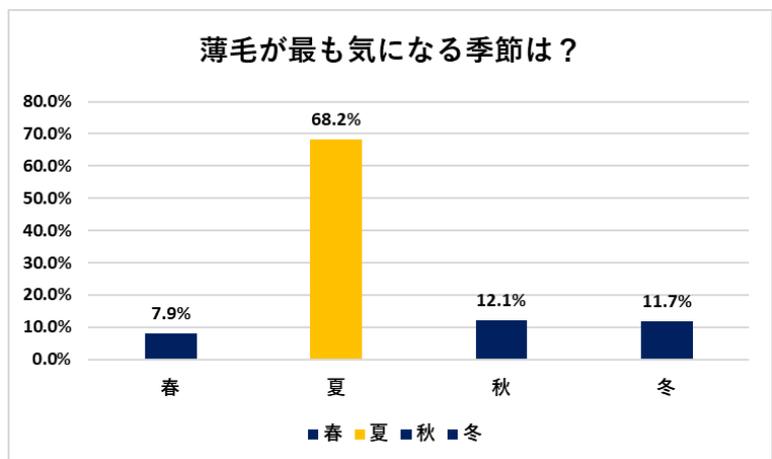
アンファー株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:叶屋宏一 以下「アンファー」)は、20代~50代の男女800人に「薄毛に関する調査」を行いました。その結果、約7割の人が薄毛が最も気になる季節は「夏」と回答しました。また、育毛剤と発毛剤の違いを理解していない人が約8割という結果になりました。

【薄毛が最も気になる季節第1位は「夏」】

「薄毛が最も気になる季節はいつですか?」という問いに対して約7割の方が「夏」と回答しました。

プールや海に行く機会が増えたり、汗をかくなど、髪が塗れるシーンが多くなるのが原因と考えられます。

薄毛への意識が高まる季節の到来で、念入りにケアをする人が増えると思われませんが、自分自身の状態にあったケア方法を知らないと、期待している効果を得られないことがあります。

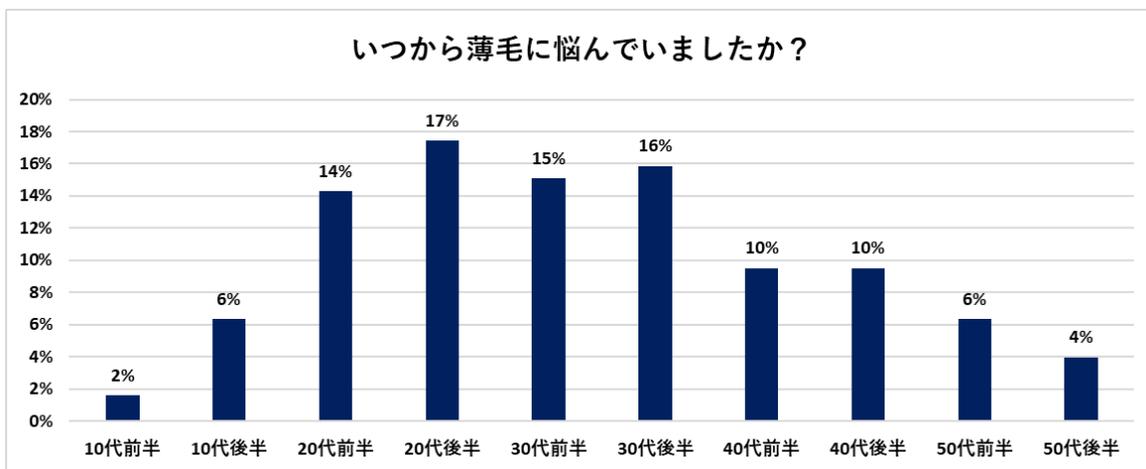


【約3割の男性は20代から薄毛に悩んでいる】

「現在薄毛で悩んでいますか?」という質問に対して、「悩んでいる」と回答した男性は全体の約3割という結果になりました。

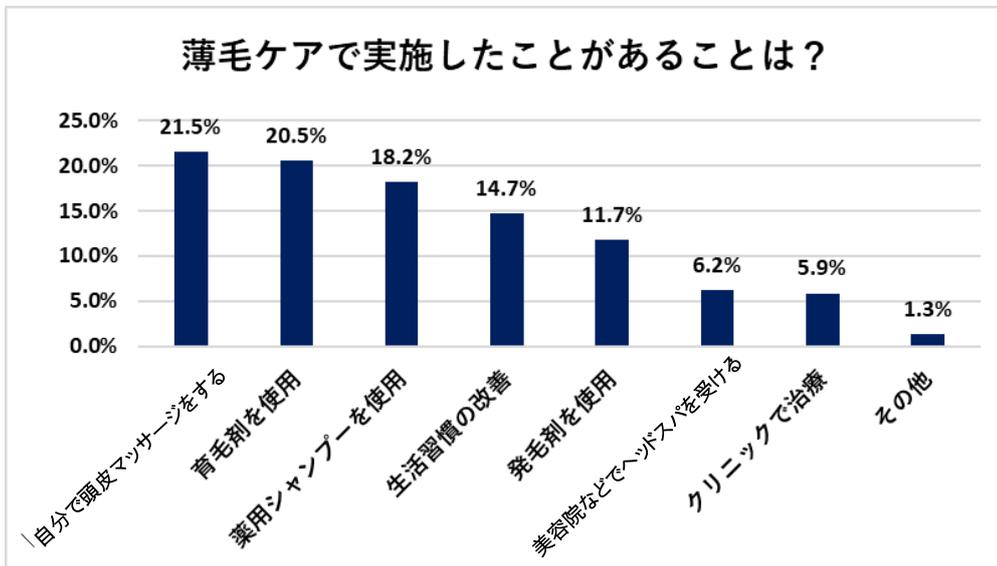
また、「現在薄毛に悩んでいる」「薄毛に悩んでいたが克服した」と回答した男性に、「いつから薄毛に悩んでいますか?」という質問をしたところ、最も多かったのは31.8%で20代という結果になりました。20代前半から30代後半にかけてボリュームゾーンとなっており、若いうちから薄毛を気にする人が多いように見受けられます。

薄毛に悩んでいる・悩んでいた方は、どのような薄毛対策を行っているのかアンケート調査を実施しました。



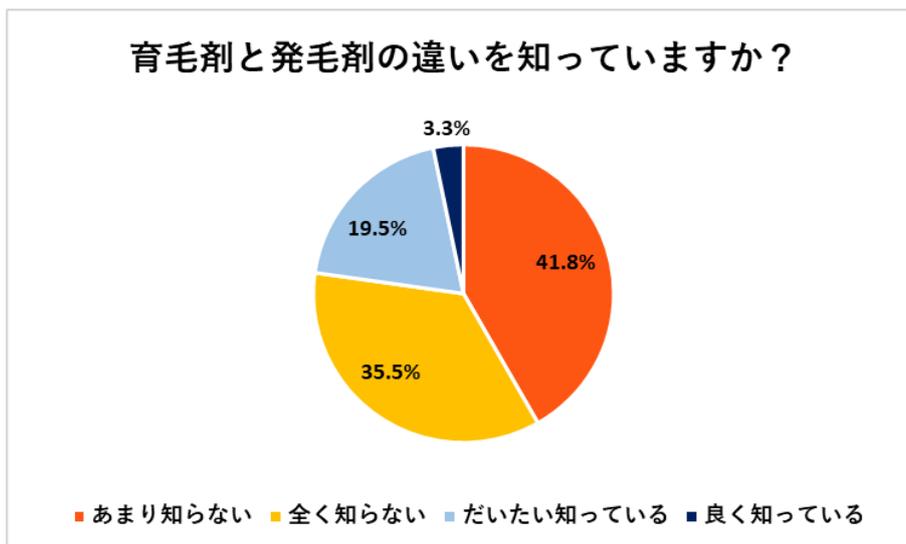
【発毛剤の使用はわずか1割！薄毛対策ランキング1位は「自分で頭皮マッサージ」】

「薄毛に悩んでいる」「薄毛に悩んでいたが克服した」と回答した人に「薄毛ケアとして実施したことは？」という質問に対して、最も多かったのは21.5%で「自分で頭皮マッサージを実施」という結果になりました。次いで20.5%で「育毛剤の使用」、第3位が18.2%で「薬用シャンプーを使用」となりました。セルフケアで発毛の効果を期待できるのは唯一「発毛剤」ですが、「発毛剤の使用」はわずか11.7%という結果でした。



【髪の毛を生やすなら「発毛剤」！“育毛剤”と“発毛剤”の違いを「よく知っている」人はわずか3.3%！】

「育毛剤と発毛剤の違いを知っていますか？」という質問に対して、「よく知っている」と答えた人はわずか3.3%で、約8割の人が理解していないという結果になりました。さらに、薄毛に悩んでいる人でも5割の人が理解しておらず、正しいケアができていない可能性があると考えられます。



【発毛剤(スカルプD メディカルミノキ5[第1類医薬品])購入率※1 都道府県ランキング第1位は「東京都」】

アンファーが販売している発毛剤(スカルプD メディカルミノキ5[第1類医薬品])の購入率※1が最も多いのは東京都でした。次いで、第2位が神奈川県、第3位が滋賀県です。薄毛に悩む人が多く、発毛剤でしっかりとケアをする、薄毛対策への意識が高い都道府県であると考えられます。

※1 ・人口…総務省統計局発表、令和元年都道府県別人口

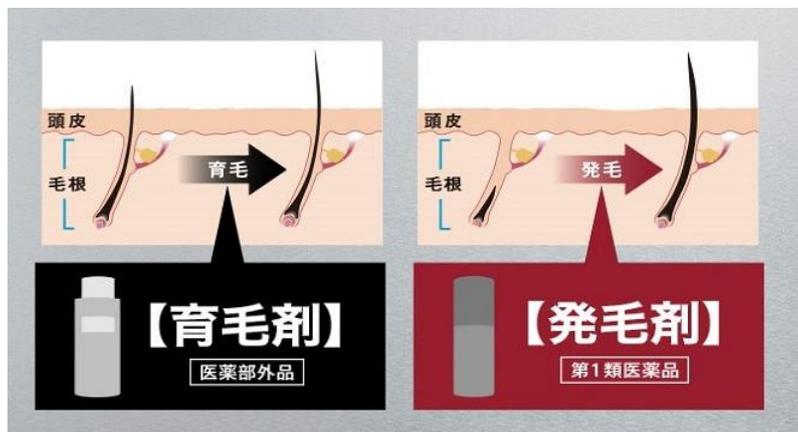
・購入人数…アンファーECストアのミノキ購入者分布(2020/7/1～2021/6/31)

・購入率…購入率/人口

【「育毛剤」と「発毛剤の違いについて】

医薬部外品の育毛剤には、頭皮の血行を促したり、頭皮に栄養を与えたりすることで健康的な毛髪を育てる効果が期待できます。それによりハリコシがあり、抜けにくい健康的な毛髪へと導きます。また、頭皮を健やかに保つ効果も期待でき、ふけやかゆみといった頭皮トラブルの予防にも役立つため、薄毛や抜け毛にお悩みの方だけでなく、幅広い方にお使いいただけます。

一方でミノキシジルを配合している医薬品の発毛剤(外用剤)には、壮年性脱毛症の方の新しい毛髪の発毛と成長を促す効果が期待できます。成長期の毛乳頭細胞に直接働きかけることで毛母細胞を活性化させ、ヘアサイクルの乱れを正常に戻し、新たな毛髪を発毛させたのちに強くたくましい毛髪へと成長させます。すでにある毛髪を強く成長させるだけでなく、新しく生やし、さらに毛髪を育て定着させるのが発毛剤の効果です。



	育毛剤	発毛剤
分類	医薬部外品	医薬品
用途	抜け毛の予防	薄毛の治療
対象	健常な方	壮年性脱毛症の方

【アンケート調査概要】

- ・調査方法:インターネット調査
- ・調査期間:2021年07月21日～2021年07月26日
- ・対象地域:全国
- ・対象者条件:20代～50代の男女、n=800

アンファー株式会社について

アンファー株式会社は、1987年に会社設立。「予防医学」をタグラインに掲げ、「いつまでも美しく、健やかに生きる」というエイジングケア・ライフスタイルの実現を目指す「トータルヘルスケア・カンパニー」です。多くの医師や臨床機関・研究機関との密接なリレーションを構築しながら、「スカルプD」シリーズをはじめ、化粧品、食品等、様々なエイジングケア商品・サービスの企画・研究開発および販売を行っております。2019年4月10日より、「Dクリニックグループ」※に参画しました。

※Dクリニックグループは、「医学」を背景として、共通の目的と理念を実現するために、企業、クリニック、NPO法人団体等により発足したグループです。

【報道関係者お問合わせ先】

アンファー株式会社 PR課
TEL:03-3213-8882 FAX:03-3215-6155
Email:pr1@angfa.jp

【お客様からのお問合わせ先】

アンファー株式会社
〒100-7026 東京都千代田区丸の内2-7-2 JPタワー26F
TEL:0120-722-002 [営業時間:午前9時～午後9時(年中無休)]